

中国山東省商務庁との業務協力覚書の締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治）は、本日、中国山東省商務庁との間で業務協力覚書を締結しました。

山東省商務庁は、山東省に関する貿易の発展や対内外投資の促進等を担う省政府における投資促進機関です。山東省は中国東部の沿海地区に位置し、北京と上海の間にあり、河北省、河南省、安徽省、江蘇省に接しています。「成長エンジンの切り替え」と呼ばれる経済振興戦略を実施しており、2018年1月には中国国務院から「新旧成長エンジン転換総合試験区」として指定されました。今後も、先端製造業、化学工業、情報産業、素材産業、海洋経済、農業、文化、健康福祉、観光、金融等の分野において、日系企業とのさらなる貿易投資交流が期待されています。

本覚書は、山東省に対する産業誘致アドバイスや投資説明会等の開催協力、日系企業に対する山東省への進出支援等を通じ相互協力を図り、同地域の経済改革・産業発展を支援することを目的とするものです。なお、〈みずほ〉は、2010年6月に山東省青島市人民政府、2015年8月に山東省煙台市商務局および威海市人民政府とも、日系企業進出支援に関する覚書を締結しています。

〈みずほ〉は、本覚書の締結により、同地域へ進出しているお客さまへの各種アドバイスや、進出を検討しているお客さまへの投資環境案内や進出時の各種サポートを一層強化していきます。

（ご参考）山東省概況

概要	中国東部の沿海地区に位置 面積 15.71万 km ² 人口 約1億人（2017年）
GDP	7.27兆元（2017年、全国第3位）
輸出入総額	15,466.5億人民元（2016年）

以上